

ねんりんピック2011熊本。大津町で行われたサッカー交流大会は、10月15日〜17日に大津町運動公園と熊本県民総合運動公園を会場に開催されました。大会には、全国から56チームが出場。サッカー競技を通じて「ふれ愛」で互いに交流を深めました。

15日には、開始式と監督会議が開催されました。開始式では、高見春代さん、大志さん親子が民謡と大津太鼓を披露。大津ならではの拍手が起り場からは割れんばかりの拍手が起りました。そして、16日〜17日には、サッカー競技が行われました。56チームが各ブロックに分かれて町運動公園（4面）と県民総合運動公園（2面）で技を競い合いました。

町運動公園の芝の状態は、選手からの評判も良く、生き生きとプレーする姿が見られました。また会場には町内幼稚園、保育園の園児たちが手作りのうちわを持って選手たちを応援。「ガンバレー！」と応援する園児たちの声援に選手たちも笑顔がこぼれました。

ねんりんピックに出場するためには、60歳以上であることが条件です。各都道府県の代表で出場し、プレーする選手からは「老い」というものは感じられません。いつまでも元気で生きることの大切さを出場した皆さんから感じる事ができた3日間でした。



1 開始式は町総合体育館のメインアリーナで行われ、大津町の幼稚園・保育園の園児が大きな声援を送りました。2 試合の間には、各チームの出店ブースがあり、懸命な応援が聞かれました。3 試合前の柔軟体操が、選手たちの笑顔を引き出しました。4 試合終了後、選手同士が交流を深めました。



ねんりんピック 2011 熊本

サッカー交流大会



Youth is not a time of life-it is a state of mind

青春とは人生のある期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。 サミュエル・ウルマン「青春」